

**Microsoft System Center Virtual Machine
Manager 用 Dell Server PRO Management
Pack バージョン 4.0
インストールガイド**



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2014 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014 - 09

Rev. A00

目次

1 概要	4
最小要件.....	4
対応オペレーティングシステム.....	5
Operations Manager と VMM エージェントのインストール.....	5
Operations Manager と VMM との統合.....	5
Dell PRO Pack のインポート.....	6
PRO Tip 用の環境計画.....	6
PRO Tip の設定.....	7
PRO Tip の有効化.....	7
シナリオを使用したセットアップのテスト.....	7
以前の Management Pack からのアップグレード.....	8
Dell PRO Pack バージョン 3.0.1 およびバージョン 3.0 からのアップグレード.....	8
Dell PRO Pack のアンインストール.....	8
セキュリティに関する注意事項.....	9
2 デルサポートサイトからの文書へのアクセス	10

概要


本書は、Dell Server Performance および Resource Optimization Management Pack (PRO Pack) バージョン 4.0 をインストールおよびアンインストールするためのソフトウェア前提条件および必要条件について説明しています。Dell PRO Pack は Dell システムを監視し、非効率なシステムが検知された場合に是正処置を行うツールです。


Dell PRO Pack バージョン 4.0 は次の製品に統合できます。

- Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager
- Microsoft System Center 2012 SP1 Operations Manager
- Microsoft System Center 2012 Operations Manger
- Microsoft System Center 2012 R2 Virtual Machine Manager
- Microsoft System Center 2012 SP1 Virtual Machine Manager
- Microsoft System Center 2012 Virtual Machine Manager

この統合によって、仮想環境をプロアクティブに管理し、Dell システムの高い可用性を確保できます。

PRO Pack を導入する方法については、dell.com/support/manuals でユーザーズガイドを参照してください。

 **メモ:** 特に指定のない限り、本ガイドにおけるすべての Operations Manager という呼称は、Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 Operations Manager、および Microsoft System Center 2012 Operations Manager を指します。

 **注意:** データ破損および/またはデータ損失が生じる可能性のため、本書で説明する手順は、**Microsoft Windows オペレーティングシステム**、および **Operations Manager** と **Virtual Machine Manager** の対応バージョンすべての使用における知識と経験がある担当者のみが行うことが推奨されます。

Management Pack Suite インストーラ、インストールガイド、およびリリースノートの各ファイルは、自己解凍式実行ファイル **Dell_PROPack_v4.0_A00.exe** に収録されています。実行ファイルは、dell.com/support からダウンロードできます。

管理パックのリリースノートをお読みください。これには、既知の問題に関する情報のほか、ソフトウェアおよび管理サーバー要件に関する最新情報が掲載されています。リリースノートは、dell.com/support/manuals の Systems Management マニュアルページにも掲載されています。


最小要件

Dell PRO Pack バージョン 4.0 のインストールおよび実装を行うには、次のコンポーネント上で最小実行環境が整っていることを確認してください。

- 管理ステーション：

- System Center 2012 R2 Operations Manager、System Center 2012 SP1 Operations Manager、または System Center 2012 Operations Manager の、サポートされているハードウェアおよびオペレーティングシステムへのインストール
- Microsoft System Center 2012 R2 Virtual Machine Manager (VMM)、Microsoft System Center 2012 SP1 Virtual Machine Manager (VMM) または Microsoft System Center 2012 Virtual Machine Manager (VMM) の、サポートされているハードウェアおよびオペレーティングシステムへのインストール
- Operations Manager と VMM との統合
- Performance and Resource Optimization (PRO) のために、Operations Manager が VMM と統合されている管理システムに VMM 管理コンソールをインストール
- 管理下システム :
 - 第 10 世代～第 13 世代 の Dell PowerEdge システム上の Microsoft Hyper-V ホスト
 - Dell OpenManage Server Administrator (Dell OpenManage Server Administrator Storage Management Service を含む)
 - * OpenManage Server Administrator 7.2、またはそれ以降のバージョンをインストール
 - * OpenManage Server Administrator でサポートされる最小バージョンは 7.2 です
- ライブ移行 :
 - Windows Server 2012 SP1、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2008 R2、Hyper-V Server 2008 R2、または Hyper-V Windows Server 2012 を搭載した VMM 2012

OpenManage Server Administrator の最新版は dell.com/support からダウンロードできます。

 **メモ:** Operations Manager および VMM が対応するオペレーティングシステムのリストについては、[technet.microsoft.com/hi-in/library/default\(en-us\).aspx](http://technet.microsoft.com/hi-in/library/default(en-us).aspx) から、**Microsoft TechNet Library** を参照してください。

対応オペレーティングシステム

Dell Pro Pack バージョン 4.0 の対応オペレーティングシステムの詳細に関しては、Dell PRO Pack のリリースノートを参照してください。リリースノート、[DellMPv40_PROPack_Readme.txt](#) は、自己解凍型の実行ファイル、[Dell_PROPack_v4.0_A00.exe](#) にパッケージされています。


Operations Manager と VMM エージェントのインストール

インフラストラクチャの監視にセットアップを使用する場合、管理下ホストにインストールされている Operations Manager エージェントは、管理下システムと管理ステーション間でのデータ転送を有効にします。VMM および Operations Manager 両方のエージェントは、Hyper-V ホストの検出プロセス中に手動または自動でインストールされます。

Operations Manager と VMM との統合

Dell PRO Pack をサポートするためのセットアップには、Operations Manager を VMM と統合する必要があります。詳細については、Microsoft TechNet Library (technet.microsoft.com) を参照してください。

Dell PRO Pack のインポート


 **メモ:** アラートと PRO Tip には、VMM によって管理下オブジェクトが検出され、**状態ビュー** に表示されることを確認してください。

Dell PRO Pack バージョン 4.0 は .mp ファイルとして提供されています。

Dell PRO Pack をインポートするには、以下の手順を実行します。

1. dell.com/support から、リムーバブルメディアまたはローカルリポジトリに **Dell_PROPack_v4.0_A00.exe** ファイルをダウンロードします。
2. ファイルの内容をシステム上の適切なフォルダに展開します。
3. Operations Manager コンソール を起動します。
4. **管理** タブで **Management Pack** を右クリックして **Management Pack のインポート** をクリックします。
インポートする **Management Pack の選択** 画面が表示されます。
5. **追加** → **ディスクから追加** をクリックします。
6. **Dell_PROPack_v4.0_A00.exe** を解凍した場所に移動し、**Dell.Connections.hyperv.PROPack.mp** および **Dell.Connections.hyperv.PROPackExt.mp** ファイルを選択します。
7. **開く** をクリックします。

Management Pack のインポート 画面が表示されます。

 **メモ:** Management Pack を手動でインストールするとき、Operations Manager はセキュリティプロセスの一貫として汎用警告を表示します。詳細については、**Microsoft TechNet Library** を参照してください。セキュリティの警告メッセージを閉じるには **閉じる** をクリックします。

8. **インストール** をクリックします。
確認ダイアログボックスが表示されます。
9. **はい** をクリックします。

Dell PRO Pack のインポートが完了したら、環境に適した PRO 監視を有効にするための計画手順に進む必要があります。詳細に関しては、「[PRO Tip 用の環境計画](#)」を参照してください。

PRO Tip 用の環境計画

環境に対応した PRO 監視を有効にする計画を作成することができます。デフォルトで、すべての PRO 監視は Dell PRO Pack で無効になっています。アラートおよびリカバリ処置のリストは、『*Microsoft System Center Virtual Machine Manager 用 Dell Server PRO Management Pack 4.0 ユーザーズガイド*』の「アラートとリカバリ処理」の項を参照してください。有効にするアラートを選択します。Operations Manager オーサリングコンソール（または）Operations Manager コンソールのオーサリングペインを使用して、該当する PRO 監視を有効にする管理パックの上書きを作成します。PRO 監視を有効化するための手順は次のとおりです。

1. Operations Manager コンソール を起動します。
2. ナビゲーションペインで、**オーサリング** をクリックします。
3. **オーサリング** タブで、**管理パックオブジェクト** → **監視** と選択します。
4. 画面上部で **スコープの変更** をクリックします。
スコープ**管理パックオブジェクト** 画面が表示されます。
5. **すべてのターゲットを表示** を選択し、**検索** に **Dell PRO** を入力します。
6. **検出用 Dell PROPack クラス** を選択し、**OK** をクリックします。

7. エンティティ正常性 → 可用性 と展開します。
8. リストされている監視から有効化する監視を右クリックし、有効化 → 上書き → 監視の上書き → クラスのすべてのオブジェクト：検出用 Dell PROPack クラス と選択します。
プロパティの上書き ページが表示されます。
9. 有効 を選択し、上書き値 を 真 に設定して OK をクリックします。
Dell PRO 監視下サーバー正常性のアップデートを表示するには、Dell PRO 監視下サーバーの検出と監視の次回サイクルが完了する必要があります。

PRO Tip の設定

Dell システムおよび仮想インフラストラクチャは、重要アラートと警告アラートの両方について監視されます。

- **警告** アラートはコンポーネントの測定値が許容されるレベルを上回っている、または下回っている場合に生成されます。たとえば、コンポーネントが稼働中ではあるものの、不良状態にある場合などです。
- **重要** アラートは、コンポーネントに障害が発生した場合や、障害の発生が迫っているときに生成されます。

PRO Tip の有効化

警告 アラートと **重要** アラートの両方の PRO Tips を有効にし、PRO Tips の自動実行を有効にするには、次の手順を実行します。

1. VMM コンソールを起動します。
2. 設定 → システムセンター設定 をクリックします。
3. **Operations Manager 設定** を右クリックして **設定** をクリックします。
下の図に示す **Operations Manager 設定** ウィンドウが表示されます。

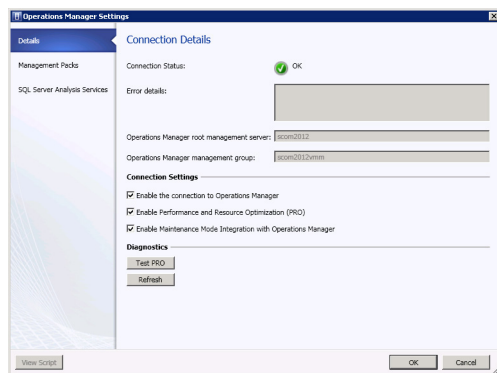



図 1. PRO Tip プロパティの設定


4. パフォーマンスとリソースの最適化 (PRO) を有効にする チェックボックスが選択されていることを確認します。
5. OK をクリックして、設定を保存します。

シナリオを使用したセットアップのテスト

インポートした Dell PRO Pack が完全に機能することを確認するには、次の表に示したシナリオを作成し、予期されるシステム応答 列に表示されたアクティビティが実行されるかを調べます。

シナリオ - 周囲システム温度が管理下システムの警告しきい値を超えている。

 **注意:** ワークロードを実行していないサーバー上でこのテストを行います。

処置	予期されるシステム応答
<p>警告しきい値の最大値 の値を現在の システムボード周囲温度 よりも低い値に設定することで、OpenManage Server Administrator を使用して管理下システム上で温度警告アラートを生成します。詳細については、『<i>Dell OpenManage Server Administrator User's Guide</i>』（Dell OpenManage Server Administrator ユーザーズガイド）を参照してください。</p> <p> 注意: テストの終了後は、温度センサーがデフォルト値に復元されていることを確認してください。</p>	<ul style="list-style-type: none">サーバーの状態が適切に変わります。この場合、警告に変わります。Dell PRO Pack は、該当するアラートを Operations Manager で生成します。Operations Manager は、PRO Tip に関連付けられたアラートを VMM に渡します。VMM PRO Tip ウィンドウに PRO Tip が表示されます。この場合は 警告 です。
<p>PRO Tip ウィンドウで 実装 オプションを選択します。</p>	<p>ホストが 制限 モードになります。</p>
<p>ホストが 制限 モードになり、PRO Tip がアラートを解決したことを確認します。</p>	<ul style="list-style-type: none">PRO Tip が正常に実装されると、状態が 解決済み に変わり、PRO Tip のエントリが PRO Tip ウィンドウから削除されます。対応するアラートが Operations Manager の Operations Manager アラートビュー に表示されなくなります。
<p>PRO Tip ウィンドウで、実装 オプションの代わりに 却下 オプションを選択します。</p>	<p>PRO ヒントが却下され、リカバリタスクは実行されません。対応する PRO Tip のエントリは PRO Tip ウィンドウから削除されます。</p>


以前の Management Pack からのアップグレード

Dell PRO Pack バージョン 3.0.1 およびバージョン 3.0 からのアップグレード

バージョン 4.0 の管理パックをインポートして、Dell PRO Pack バージョン 3.0.1 およびバージョン 3.0 からのアップグレードを行うことができます。Dell PRO Pack バージョン 4.0 をインポートするには、「[Dell PRO Pack のインポート](#)」の手順に従います。

Dell PRO Pack のアンインストール

Dell PRO Pack は Operations Manager コンソールから削除することによってアンインストールできます。Dell PRO Pack を削除すると、それに関連付けられているすべての設定とオーバーライドが Operations Manager から削除されます。

 **メモ:** Dell PRO Pack をアンインストールする前に、すべての PRO Tip を閉じます。

Dell PRO Pack をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. Operations Manager コンソール を起動します。
2. **管理** → **Management Pack** をクリックします。

3. **Management Pack** ペインで、**Dell PRO-enabled Management Pack** を右クリックし、**削除** をクリックします。

セキュリティに関する注意事項

Operations Console アクセス特権は、Operations Manager によって内部処理されます。これは、Operations Manager コンソールの **管理** → **セキュリティ** 機能にある **ユーザー役割** オプションを使用してセットアップすることができます。ユーザーに割り当てられた役割のプロファイルは、実行できる処置、および管理できるオブジェクトを決定します。セキュリティの考慮事項の詳細に関しては、Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager または Microsoft System Center 2012 SP1 Operations Manager のマニュアル、または、technet.microsoft.com で Microsoft System Center 2012 Operations Manager オンラインヘルプを参照してください。

デルサポートサイトからの文書へのアクセス

必要なドキュメントにアクセスするには、次のいずれかの方法で行います。

- 次のリンクを使用します。
 - すべてのエンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/softwaresecuritymanuals
 - エンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/openmanagemanuals
 - リモートエンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/esmmanuals
 - OpenManage Connections エンタープライズシステム管理マニュアル - dell.com/OMConnectionsEnterpriseSystemsManagement
 - Serviceability Tools マニュアル - dell.com/serviceabilitytools
 - クライアントシステム管理マニュアル - dell.com/clientsystemsmanagement
 - OpenManage Connections クライアントシステム管理マニュアル - dell.com/connectionsclientsystemsmanagement
- Dell サポートサイトにアクセスします。
 - a. dell.com/support/home にアクセスします。
 - b. **全般サポート** セクションで、**ソフトウェアとセキュリティ** をクリックします。
 - c. **ソフトウェアとセキュリティ** グループボックスで、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - **エンタープライズシステム管理**
 - **リモートエンタープライズシステム管理**
 - **Serviceability Tools**
 - **クライアントシステム管理**
 - **接続クライアントシステム管理**
 - d. ドキュメントを表示するには、必要な製品バージョンをクリックします。
- 検索エンジンを使用します。
 - 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。